

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	地域福祉サービスセンター ソレイユ		
○保護者評価実施期間	令和6年 7月 3日		令和6年 8月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 3日		令和7年 12月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画のアセスメントや日頃の過ごしの様子から、対象児に適した支援内容の検討を行い、支援を実施している。児童だけでなく、ご家族との日々の関わりや会話の中から、ご家族の困り感や必要と思われるニーズに対し、相談支援専門員と連携を図り必要なニーズに柔軟に対応出来るようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の話をする時には、丁寧に、真摯に向き合い話を伺っている。また、ご家族と顔を合わせ話を伺う機会を大切に、会話の中からも日頃の様子や変化等必要な情報を得るようにしている。 児童の日頃の様子や細かい変化に気を配り、また、各所との情報交換を大切に心身の把握を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 可能範囲で研修に参加し、支援の方法だけでなく、発達や医療的な知識なども習得し、様々な側面から支援を行えるようにする。
2			
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域に向けた情報発信の場や機会が少なく、地域の中で開かれた事業所として知られていない。	<ul style="list-style-type: none"> 今は、地域に事業所を知ってもらう機会が年2回発行している広報紙や、時々ホームページに活動の様子を載せる程度である。 	<ul style="list-style-type: none"> 今以上にホームページに活動の様子等を掲載する。 地域の方へ向けての取り組みはすぐには難しいかもしれないが、ご家族を招いて日頃の過ごしの様子を紹介したり、地域の学校や相談員に向けた見学会を行うなど、様々な人が気軽に訪れやすくなる環境作りの工夫を行う。
2			
3			